

# 市政に声を届けて7期27年 くらしの困ったに応える

出浦あきえ市議は、議会で質問、結果をみんなの秩父で報告、毎年欠かさず取り組む予算要望 10月30日に市長・市役所に大岩ゆうじ秩父市委員長と届けてきました。

右から大岩氏、出浦氏、市長



## 災害に強いまちづくり

●大滝地区の土砂崩れ、国道通行止め、「トンネルを通れないかしら」の声を市に県に届けてきました。

左から山崎県議、大岩氏、出浦氏、伊藤県議



山梨方面 国道140号線 荒川方面

大滝地区140号線の土砂崩落(赤丸地点)による通行止め現場の対岸から

●土砂堆積の問題では、田村地内の県条例違反となっていた土砂の流出が起きた時には、地域住民の安心安全のために早い時期の流出土砂の撤去に繋げてきました。

●土砂等の堆積の規制条例の緩和に「悪質業者の取り締まりゆるくなる」などしめして反対しました。

## 国保税の負担軽減を

●国民健康保険税(国保税)の値上げはこの4年間で2回も！値上げに反対しているのが日本共産党と他1名だけ

条例提案への賛否		市民 6人	まほ 5人	新政 2人	公明 2人	共産 党	他 2人
2022(R3)年 12月議会	国保税値 上げ条例	○	○	○	○	×	×
2024(R5)年 12月議会	国保税値 上げ条例	○	○	○	○	×	×

賛成=○ 反対=×

※所得300万円の片働き・高・中学生各一人のモデル世帯で33万8千円が2022年の値上げで39万6千円、2024年12月議会の値上げで42万8千円。4年で9万円も値上げ

# 物価高騰から命とくらしを守る政治を

- 水道基本料金を無料に
- 教育は無償に、子育て支援、社会保障充実を
- 健康長寿、市立病院の存続、建替えを
- 市街地に公園を、公共交通充実を
- 産業振興、若者が住み続けられる市に

働く人、子どもとお年寄りを  
大切にする秩父市を

おおいわ 優次  
**大岩ゆうじ** 日本共産党

プロフィール●1956年熊本県球磨村生まれ育ち●千葉県柏市の大手鉄工所で働きながら東葛飾高校を卒業●工場閉鎖人員削減、労働争議をたたかったのち秋田県へ●秋田県わらび座で文化を通して地域とともに38年働く〈わらび座本部〉あきた芸術村ホテル調理師〈温泉ゆぽぽ〉フロント業務、施設管理●秩父市に2018年11月に移住、現在7年目。●秩父生協病院に5月まで勤務。●2025年5月より秩父市委員長♠趣味 登山、溪流釣り ♡家族 妻、子1人

こんにちは大岩ゆうじです。生活が苦しくなったという声  
がアンケート集計で77%となり、厳しい市民生活の実態が  
届いています。それなのに、11月広域議会で水道料金の  
36%もの負担増がわずかな審議で決まってしまいました。

日本共産党は水道基本料金の無料化を求めて一層の努力を  
していきます。

ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



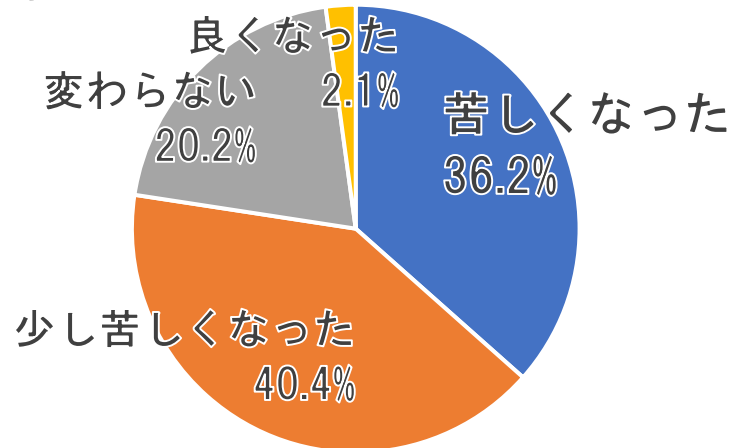
インボイス廃止、原発ゼロ、9条改憲ストップ  
**消費税の5%減税を**

みんなの秩父

発行：日本共産党秩父市委員会 政策と見解を発表しました。  
2025年12・1月(号外)秩父市中村町4-4-5 ☎23-5515



## くらし向きは数年前に比べて どうなりましたか



アンケートへの協力ありがとうございました。  
●あなたのくらし向き数年前に比べてどうなったか聞いたところ。「少し」と「苦しくなった」の合計が、**76・6%**に。

●苦しくなった原因は75%が物価高騰、36%が税金の負担、公共料金が増えた25%となって、収入が減ったことよりも負担が増えたが多くなりました。

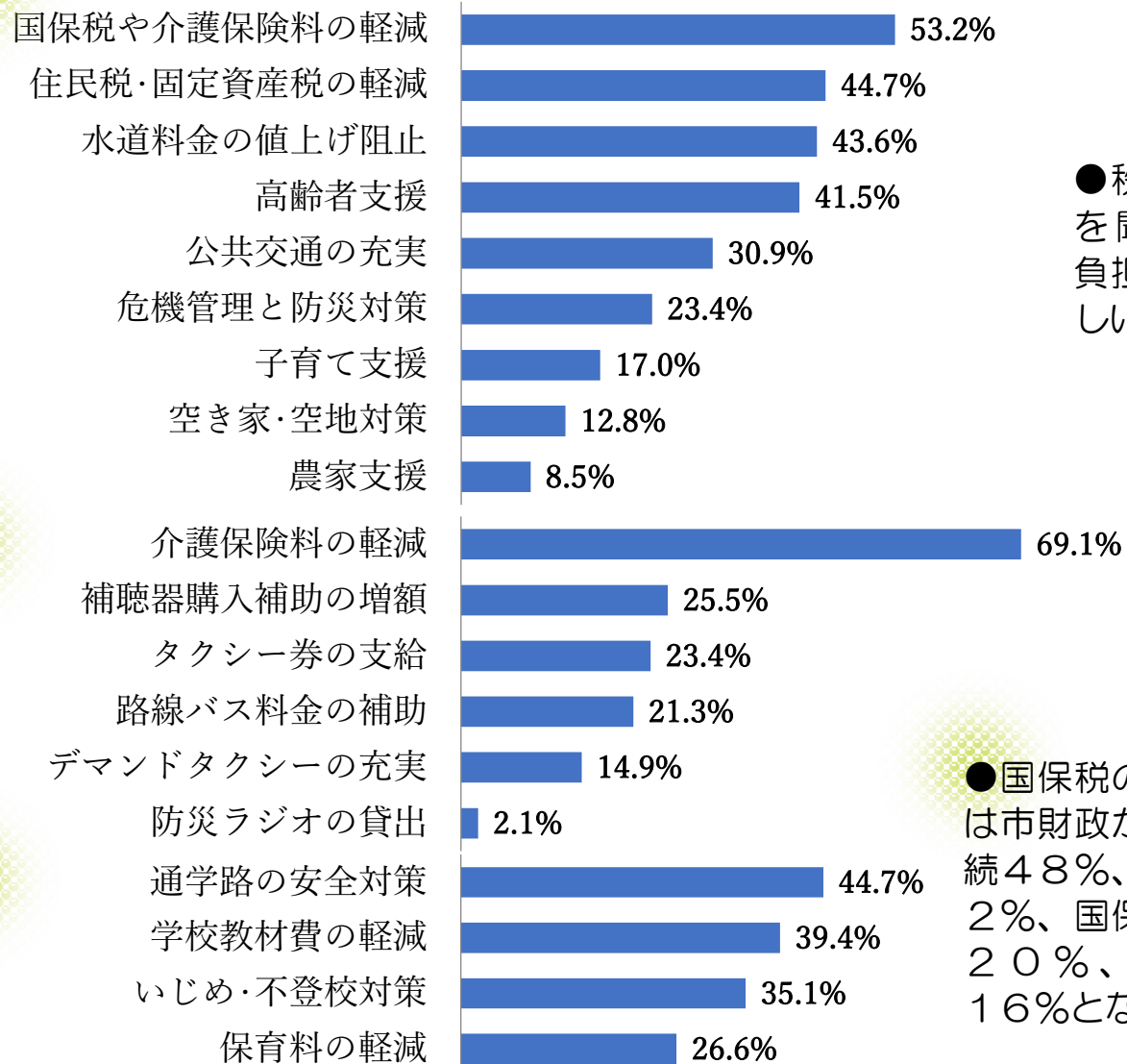


●秩父市に望むことを聞いたところ、負担の軽減をしてほしいとの結果に。



●国保税の値上げについては市財政からの繰り入れ継続48%、県下統一反対22%、国保税は市町村別に20%、直接支援する16%となりました。

## 秩父市に望むことはなんですか



高齢者支援

子育て支援

アンケートに寄せられた身近な要望、みなさんの声を政策にまとめ実現に力をつくしていきます。

## 日本共産党に何を優先してほしいか聞いた

### 1位 消費税の減税が73%でした。

党HP



●物価高騰対策にまずは消費税5%減税  
財源と税金の使い方かえて消費税なくす

日本共産党のプランはこちら→

●インボイス廃止を…2025年3月市議会で意見書否決

### 2位 医療・介護・保育などケア労働者の賃上げ27%

●保育士や介護従事者の処遇改善・増員を求めています。  
●医師・看護師を増員し、過重負担を回避して働ける職場を

### 3位 食料・エネルギーの自給率向上23%

●長年求めた小・中学校の給食費の無償化が実現！  
●給食の質を維持し、米飯給食に地場産米、有機農産物の積極活用を求めています。農業を基幹産業に。  
●再稼働許さず、原発ゼロへ。  
●再エネ・省エネ推進の秩父市を目指しています。

## 広域化による水道料金の値上げについて聞いた

市財政からの繰り出し継続53%、今でも払えない値上げストップ46%、維持更新のための値上げやむなし27%となりました。

●水道基本料金の無料化を求めています。

## 市立病院について 届いた声を紹介します

秩父東高校跡地に建て替え32%、現在地で建て替え23%、今の機能維持16%、の結果になりました。「秩父には大学病院も大きな病院もないのに、国保税の県下統一は不公平だと思います。」「市立病院は建て替えをして、さらに医療が提供できるのでしょうか？夜間、医者が不在で診れないと言う事例があったと耳に聞きました。秩父市立病院でそんな事があって良いのでしょうか。」

●今の機能を維持して市立病院は建替える  
●建設場所については市民の納得が得られる場所を